

かながわの交通

2025
7月号

交通安全年間スローガン(内閣総理大臣賞) ～一般部門～ 運転者(同乗者を含む)に呼びかける部門

守ろうよ チャイルドシートで 子の未来



夏の交通事故防止運動ポスター



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵!

運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!



ホームページ



X公式アカウント

●県内の交通事故発生概況(令和7年6月末現在)

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和7年		10,002	63	11,515
令和6年		10,054	51	11,677
増減数		-52	+12	-162
増減率		-0.5%	+23.5%	-1.4%

●県人口・運転免許人口

	総数	男	女
県人口	9,223,852	4,570,700	4,653,151
免許人口	5,675,012	3,207,401	2,467,611
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.8人に1人

(県人口は令和7年6月1日、免許人口は令和7年5月末)

夏の交通事故防止運動の実施について



○ 期 間

令和7年7月11日(金)～7月20日(日)の10日間

○ 目 的

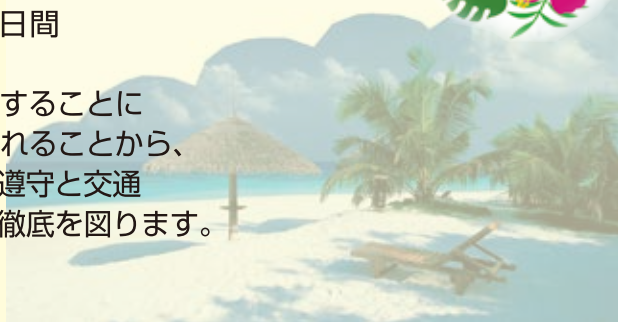
夏の行楽期を迎えるこの時期は、人流や交通量が増加することに加え、解放感による悪質危険な運転などの増加が懸念されることから、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。

○ スローガン

交通ルールを守って 夏を楽しく安全に

○ 運動の重点

1 安全運転意識の向上 2 こどもや高齢者を始めとする歩行者の安全確保 3 飲酒運転の根絶



二輪車交通事故防止・暴走族追放強化月間の実施結果

6月中「運転に ゆとり やさしさ 思いやり」「暴走は しない させない ゆるさない!」をスローガンに、二輪車交通事故防止強化月間及び暴走族追放強化月間が行われました。



津久井
交通安全協会



津久井交通安全協会では、昨年、一昨年に引き続き二輪ライダーの集まる鳥居原ふれあいの館周辺において「プロテクターをつけるニャー!」を合言葉に、各種プロテクターを装着する重要性を訴えた二輪車交通安全キャンペーンを実施しました。

最近の県下二輪車死亡事故では、スピードの出し過ぎによると思われる単独事故、交差点による右直事故、道路の構造物や歩行者にぶつかる事故、駐車車両等に衝突する事故などが発生しています。前をよく見て、スピードは抑えめに、安全運転をお願いします。

◎ 県内の二輪車関連交通事故発生状況(速報値)

	6 月 末		
	発生件数	死者数	負傷者数
令和7年	2,773	25	2,454
増減数	+5	+7	-26
構成率	27.7%	39.7%	21.3%

※ 構成率は全交通事故件数に占める二輪車関連交通事故の割合

☆ 県内の暴走族の実態(令和6年末)

暴走族		旧車會	
グループ数	19グループ	グループ数	35グループ
構成員(共同危険型)	653人	構成員	392人
構成員(違法競走型)	128人		
合計	781人		

☆ 地域における様々な取組を通じて暴走族追放の気運を高めましょう ☆

第16回 評議員会・第47回 理事会の開催について



評議員会における
石坂会長挨拶



評議員会における
加藤交通部長挨拶

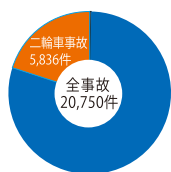
6月19日(木) 県協会会館において第16回評議員会及び第47回理事会が開催されました。

評議員会では石坂会長をはじめ評議員32名が出席された中で「令和6年度事業報告(案)」「令和6年度決算報告(案)」および「人事案件(案)」についていずれも原案通り承認、議決されました。

また、引き続き行われた理事会でも人事案件等について審議され原案通り承認し、議決されました。

令和6年中の神奈川県内二輪車事故の特徴

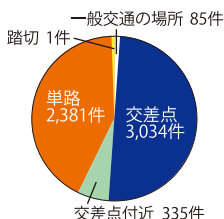
◆ 二輪車関係事故発生状況



○神奈川県は全事故件数に占める二輪車関係事故の構成率が**28.1%と高い!**

※ 令和6年中二輪乗車中事故
全国構成率18.3%

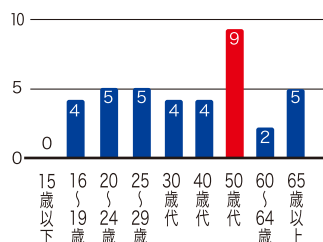
◆ 二輪車道路形状別衝突地点



○二輪車は交差点における事故が全体の**50%を占める!**

※ 二輪乗は四輪車と見比べた場合、遠く、小さく見える傾向があります。二輪車で交差点を通過する際は対向車、右折車に十分注意しましょう。

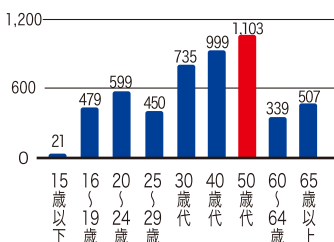
◆ 年齢層別死者数(38人)



○二輪車乗車中の死者は若年層より**50歳代**が最も多い。

☆ バイクに乗って出かけたなら、怪我無く無事に家族の元に帰ることを考えましょう。

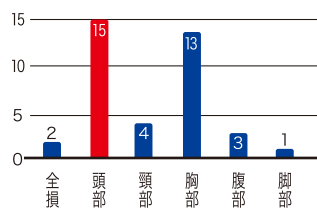
◆ 年齢層別負傷者数(5,232人)



○二輪車乗車中の負傷者は死者と同様若年層より**40歳代・50歳代**が多い。

☆ 慣れから来る漫然運転をしていませんか。安全確認をしていますか? 速度を出しすぎていませんか? 初心に戻り安全運転を心がけましょう。

◆ 死者の主要損傷部位(38人)

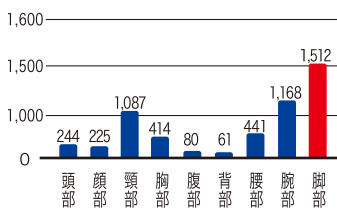


○二輪車乗車中の死亡者の主要損傷部位は**頭部・胸部**が多い。

☆ ヘルメットのおごひもは確実に締めましょう。おごひもの締め方が緩いと衝突の衝撃でヘルメットが脱げてしまいます!

※ 胸のプロテクターも着けましょう。

◆ 負傷者の主要損傷部位(5,232人)



○二輪車乗車中の負傷者の主要損傷部位は**脚部・腕部・頸部**が多い。

☆ グローブ、ブーツは、忘れずに!

～県内では二輪車が関係する事故が多く発生しています～

交通事故は決して人ごとではありません。速度を抑えて防衛運転に徹してください。「**注意一秒 怪我一生**」



TSマーク貼付自転車安全整備制度推進優秀整備店の表彰

サイクル
オリンピック

川崎鹿島田店、鶴見中央店、綱島樽町店
今宿店、平塚湘南シティ店 (令和6年度中)

点検整備に伴うTSマークの貼付推進を通じて、自転車の交通事故防止と被害者救済に貢献したTSマーク貼付推進優秀自転車安全整備店として、本県からは5店舗が選ばれました。TSマークについては、これまでの赤色TSマークと青色TSマークに加え、付帯保険の保証内容を充実させた緑色TSマークがあります。

各店舗には県協会の青山事務局長が赴いて、(公財)日本交通管理技術協会からの感謝状と副賞を店長等に伝達しました。



サイクルオリンピック
平塚湘南シティ店



サイクルオリンピック
綱島樽町店



サイクルオリンピック
鶴見中央店



サイクルオリンピック
川崎鹿島田店



サイクルオリンピック
今宿店

